

阿南工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)		授業科目	都市計画		
科目基礎情報								
科目番号	4412			科目区分	専門 / 必修			
授業形態	授業			単位の種別と単位数	学修単位: 2			
開設学科	建設コース			対象学年	4			
開設期	前期			週時間数	2			
教科書/教材	初めての建築計画（学芸出版社）							
担当教員	加藤 研二,池添 純子							
到達目標								
1．世界・日本の都市計画の概要を理解できる。 2．日本の都市計画とその枠組みを理解できる。 3．都市機能と住宅の関係について理解できる。 4．都市に建設される様々な建築物の計画上的特徴を説明できる。								
ルーブリック								
	理想的な到達レベルの目安			標準的な到達レベルの目安		到達レベルの目安(可)		
到達目標1	世界・日本の都市計画の概要を理解し、説明ができ、その適切な問題を解くことができる。			世界・日本の都市計画の概要を理解できる。		世界・日本の都市計画の概要を修得できない。		
到達目標2	都市計画法・区域区分の概要を理解し、説明ができ、その適切な問題を解くことができる。			都市計画法・区域区分の概要を理解できる。		都市計画法・区域区分の概要を修得できない。		
到達目標3	都市機能と住宅の関係について理解し、説明ができ、その適切な問題を解くことができる。			都市機能と住宅の関係について理解できる。		都市機能と住宅の関係について理解できない。		
到達目標4	都市に建設される様々な建築物の計画上的特徴を詳細に説明でき、その適切な問題を解くことができる。ができ、その適切な問題を解くことができる。			都市に建設される様々な建築物の計画上的特徴を説明できる。		都市に建設される様々な建築物の計画上的特徴を説明できない。		
学科の到達目標項目との関係								
教育方法等								
概要	都市計画の基礎的な知識を修得するとともに各種建築物の特徴を理解する。さらに、公的建築物が都市の中で有効に機能することが考慮でき、都市計画立案における基礎素養を身につけることを目的とする。							
授業の進め方・方法								
注意点	卒業時の2級建築士受験資格を受けるために必要な単位である。5年次に開講される地域計画と関連するので、授業だけでなく自学自習において講義内容をよく理解しておくこと。							
授業計画								
前期	1stQ	週	授業内容			週ごとの到達目標		
		1週	世界の都市計画			古代・ルネサンス・バロック・理想工業都市・田園都市論について理解できる。		
		2週	世界の都市計画			近隣住区論・グリーンベルト・大ロンドン計画・ニュータウン・について理解できる。		
		3週	日本の都市計画と枠組み			国土と地域、総合開発計画について理解できる。		
		4週	日本の都市計画と枠組み			総合開発計画・マスタープランについて理解できる。		
		5週	土地利用計画			区域区分・地域計画・地区計画について理解できる。		
		6週	土地利用計画			区域区分・地域計画・地区計画について理解できる。		
		7週	防災と景観整備			都市の防災構造、景観・景観要素について理解できる。		
	8週	中間試験						
	2ndQ	9週	社会教育施設の計画			学校・保育所・幼稚園の計画上的特徴について説明できる。		
		10週	社会教育施設の計画			地域施設の概要及び図書館・美術館の計画上的特徴について説明できる。		
		11週	医療・福祉施設の計画			医療施設の計画上的特徴について説明できる。		
		12週	医療・福祉施設の計画			高齢者施設の計画上的特徴について説明できる。		
		13週	商業施設の計画			劇場の計画上的特徴について説明できる。		
		14週	商業施設の計画			事務所ビル・店舗の計画上的特徴について説明できる。		
		15週	建築に関わるデザイン			ユニバーサルデザイン・ランドスケープデザインについて説明できる。		
16週		期末試験返却						
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標								
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週	
評価割合								
	定期試験	小テスト	レポート・課題	発表・取り組み姿勢	その他	合計		
総合評価割合	60	10	30	0	0	100		
基礎的能力	10	0	10	0	0	20		
専門的能力	50	10	20	0	0	80		
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0		